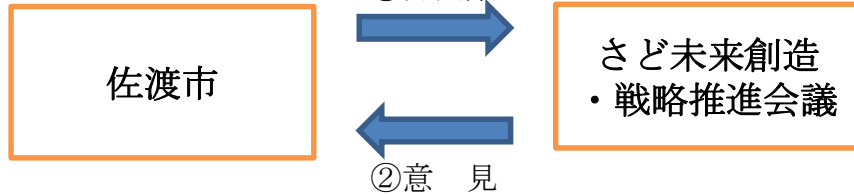


R4離島振興計画策定スケジュール(仮)

資料No.5

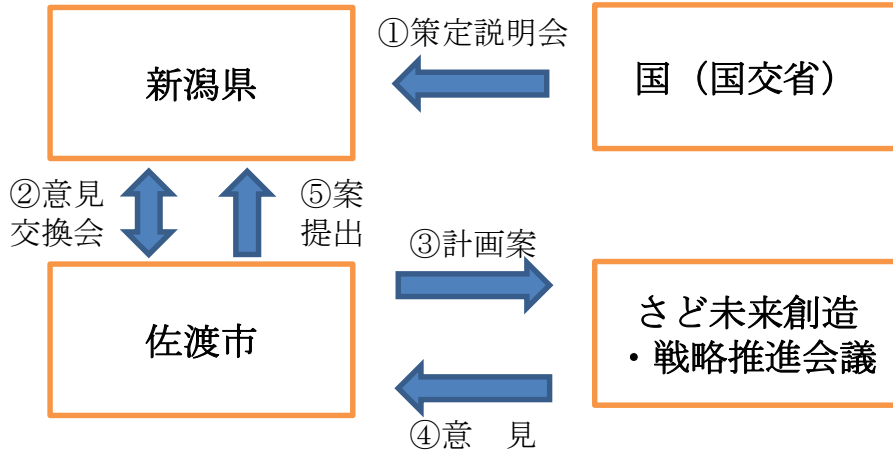
素案作成(市):~R4. 8



- R 4 年 7 月
①庁内関係各課：現行計画の更新
- R 4 年 8 月
②さど未来創造・戦略推進会議開催
⇒会議での意見を踏まえ、庁内で調整、修正

佐渡島振興計画（素案）完成

案作成(市):~R5. 1



- R 4 年 秋
★秋の臨時国会において、離島振興法成立
①離島振興計画策定説明会（国→県）
②計画策定に係る意見交換会（県・佐渡市・粟島浦村）
⇒③県からの意見を踏まえ、庁内で素案を調整、修正
- R 4 年 冬
④さど未来創造・戦略推進会議開催
⇒会議での意見を踏まえ、庁内で調整、修正
- R 5 年 1 月
⑤佐渡島振興計画（案）提出（市→県）

佐渡島振興計画（案）完成

計画公表(県):~R5. 3



- R 5 年 2 月
○新潟県においてパブリックコメント実施
- R 5 年 3 月
○最終調整等 ⇒ 3月末までに新計画公表

新潟県離島振興計画公表

【参考】離島振興法概要(現行法)

資料No.5

目的（第1条）

- 離島の自立的発展の促進
- 島民の生活の安定及び福祉の向上
- 地域間の交流の促進
- 居住する者のない離島の増加及び離島における人口の著しい減少の防止
- 離島における定住の促進、国民経済の発展及び国民の利益の増進

基本理念・国の責務（第1条の2）

①基本理念

離島の振興のための施策は、離島の国家的役割が十分に発揮されるよう、厳しい自然的社会的条件の改善、地域間の交流の促進、居住する者のない離島の増加や離島における人口の著しい減少の防止、定住の促進が図られることを旨として講ぜられなければならない。

②国の責務

基本理念にのっとり、離島の振興のための施策を総合的・積極的に策定し、及び実施する責務を有する。

離島振興対策実施地域の指定（第2条）

国土交通大臣・総務大臣・農林水産大臣

離島振興対策実施地域の指定、公示

意見

国土審議会

離島振興に関する重要事項の調査審議、関係行政機関の長への意見具申(第21条)

離島振興基本方針の策定（第3条）

関係行政機関長

協議

国土交通大臣・総務大臣・農林水産大臣・
文部科学大臣・厚生労働大臣・経済産業大臣・
環境大臣

離島振興基本方針の策定、公表

意見

離島振興計画の策定（第4条）

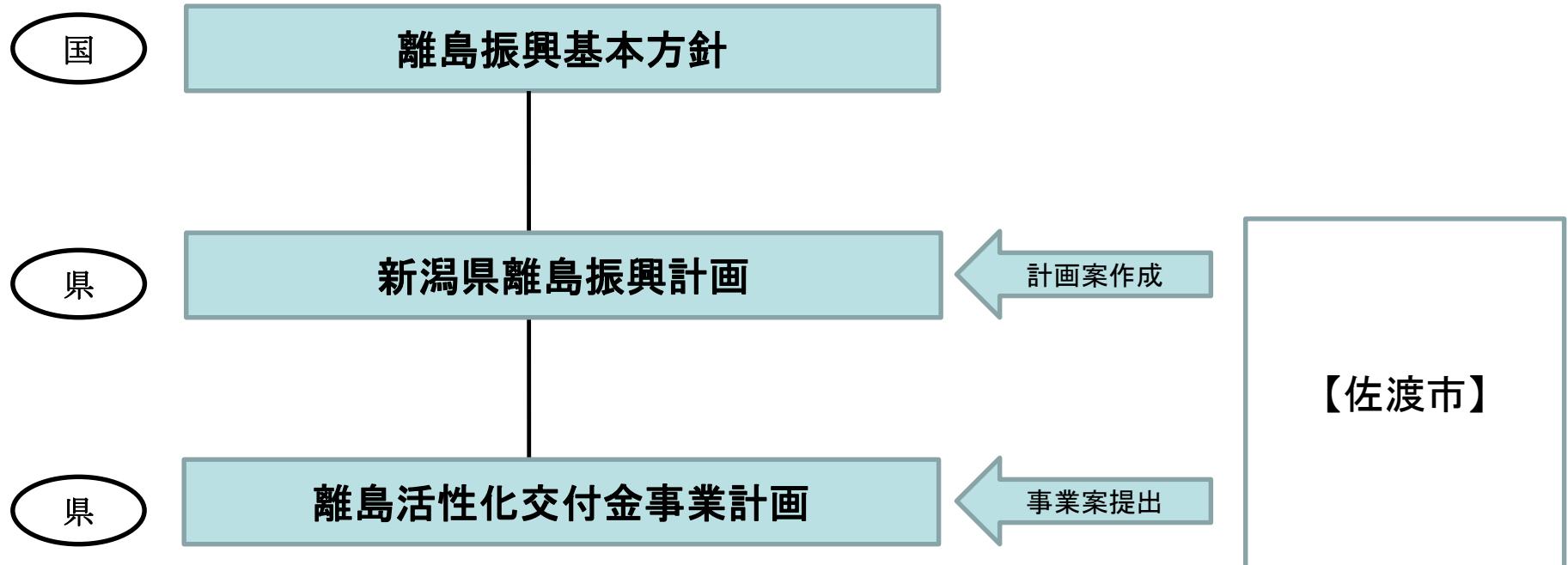
離島振興対策実施地域の指定があった場合においては、関係都道府県は、離島振興基本方針に基づき、当該地域について離島振興計画を定めるよう努めるものとする。

計画の概要

- 策定の趣旨: 離島振興法第4条に基づき策定される新潟県離島振興計画において、佐渡島の振興計画として定めるもの
- 計画期間: H25年度～H34年度(10年間)
- 計画の構成(新潟県離島振興計画)
 - (1) 離島振興の基本的方針(新潟県作成)
 - (2) 佐渡島振興計画(佐渡市作成)
 - (3) 粟島振興計画(粟島浦村作成)

第1章 地域の現状と課題
第2章 振興の基本的方針(基本理念)
第3章 課題別の振興方向

計画の位置付け



計画の体系図

＜地域の現状と課題＞

- 交通体系(島内外交通、人流物流コスト)
- 通信体系(情報通信網、難視聴地域)
- 産業(一次産業～三次産業、新たな産業)
- 雇用、就業(雇用確保、就業能力の開発)
- 生活環境(上下水、ごみ処理、公園、消防)
- 医療(医療施設、救急医療)
- 介護(従事者確保、施設整備、サービス充実等)
- 福祉(児童・母子・障害者・高齢者福祉等)
- 教育、文化(学校教育、社会教育、歴史・文化)
- 観光、交流(観光、体験交流、定住促進)
- 自然環境(生態系保全、海岸漂着物対策)
- 再生可能エネルギー(エネルギー対策)
- 国土保全等(治水、治山、砂防、防災等)
- 人材の育成、確保(市民との協働、地域支援等)

＜基本の方針＞

○充実した生活基盤

歴史・文化的資源や恵まれた自然環境を背景として、健康・福祉サービスの充実と市民一人ひとりが心豊かな生活を実感できる「ゆとり」と「うるおい」のまちづくりを推進

○魅力ある就業環境

地場産業の振興と観光産業の育成、佐渡観光のイメージアップと受入れ態勢の一層の充実を図り、若者が定着する魅力と活力にあふれたまちづくりを推進

○人が輝く交流促進

様々な分野で島民が主体となり、地域及び都市市民との交流・連携を促進し、市民参加のまちづくりを推進

＜課題別の振興方向＞

- 佐渡空港拡張整備の早期事業化
- 新造フェリー建造による運賃低廉化
- 生物多様性佐渡戦略に基づく農業の推進
- 新規就農者の受け入れ体制の整備
- 地域資源を活かした産業育成と雇用拡大
- 生産、加工、販売を一本化した6次産業化
- 異業種連携による第二創業化の推進
- IT関連産業の起業奨励、誘致の推進
- インターシップによる新規就業者の確保
- 医療連携ネットワーク活用による医師確保
- 福祉版コンパクトシティの拡充
- 佐渡に誇りを持てる教育の推進
- 多様なニーズに対応した体育施設の整備
- 佐渡金銀山の世界遺産登録の推進
- 着地型商品開発・販売による観光誘客
- 優れた食の提供によるおもてなしの向上
- 体験観光プログラムの開発
- 生活基盤支援による現役世代の定住促進
- 外来動植物対策による生態系の保全
- 海岸漂着物の円滑な処理と発生抑制
- 新エネルギーの導入による産業活性化
- 緊急情報伝達システムの整備
- 集落支援員の設置による集落の活性化
- 特区制度の活用に向けた調査検討